

横浜 三溪園

古代のウォシュレット

ウンチク

排泄後、紙を使用するのは今でも世界の半数、指と水は東南アジアからインド、指と砂は砂漠地帯、砂漠によっては石、熱くなった石をポケットで保管しておき使用する、そのほか、トウモロコシのヒゲや葉を使用する。昔、日本ではアジサイ、フキ、栃、葛の葉等が利用されていたが、少し萎れたものを使用した。



トルコにある古代ギリシャ都市の Ephesus 遺跡の廁



古代の水洗式、手動ウォシュレット、左図の如く、前を絶えず水が流れ、棒に括り付けられた海绵を浸し、ウォシュ、使用後、海绵を

流れて洗浄、汚れた水は排泄物を流す座面下の溝へと流れへ。



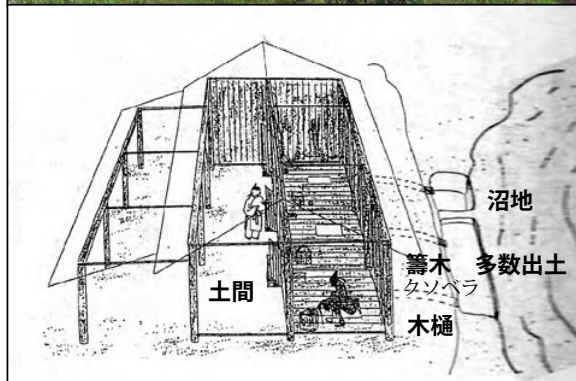
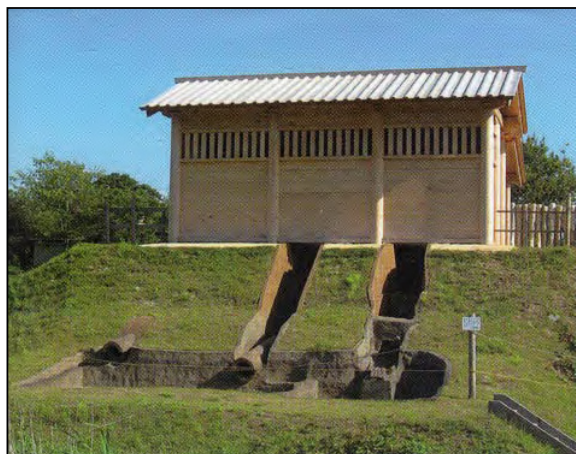
2025 年 1 月

2010 年 2 月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

古より水洗はあった

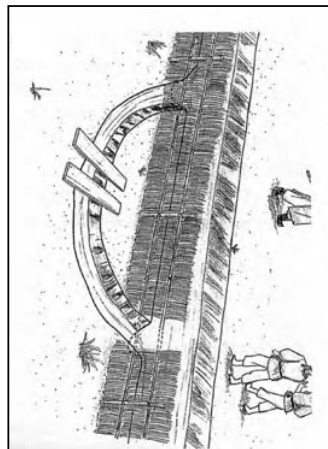
人口が集中しだした7,8世紀の遺跡から、土壌分析などによるトイレ考古学の進歩で水の力で汚物を目の前から見えなくする水洗式トイレの存在が確認されている。その方法、規模もかなりバラエティーに富んだものであったようだ。



秋田城跡出土の水洗式トイレの復元写真と構造図
8世紀後半～9世紀初に造られたと考えられている。

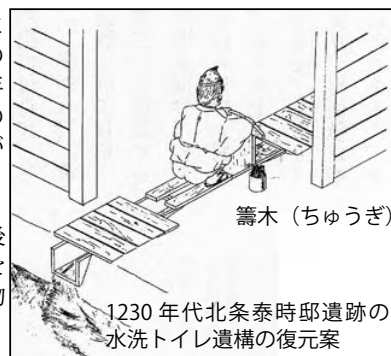


藤原京跡出土の水洗式トイレ遺構（奈良県橿原市）と右、トイレ遺構復元案の図



藤原京の人口は3～4万人人口密度は現在の地方都市並みであり、その排泄量は2トンのバキューム8台分という。側溝を流れ、飛鳥川、米川へ合流した。しかし、自然に左右される流水量で常時、街中の側溝の清潔を維持することは困難、当時の書物に労働の刑に処せられた者を雨の翌日には側溝の清掃に当てたとある。遷都後数十年で悪臭が都を覆い、水洗システムの破綻から16年の短期間で藤原京が捨てられた一つの原因と囁かれる。

右図 上の方式と異なり、座の前後に堰板があり使用前に堰を止め水を貯め、使用後、放流堰を開け、汚物を流す



京都、奈良にもない、豪華なトイレ遺構が2ヶ所で見つっている。福岡鴻臚館跡、秋田城跡のトイレである。双方とも国の迎賓館トイレとして造られたようである。鴻臚館は中国、朝鮮、秋田城は渤海国との外交拠点となっていた。

2025年 2月

2011年11月 画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

江戸時代の「音姫」

今では女性便所の必需品「音姫」、音姫様がないと47%の女性は音消しに水を流すという調査があり、ほとんどの女性が習慣化している。パナソニックの事業所156箇所に設置したら、年間水道料金6400万円削減出来たと言う。この生理現象に必要な音を羞恥する日本女性の心情は外国人には理解できぬものだという。この羞恥の心情は古くから、「かわやどびん」、「かわやだんご」など庶民も厠で使用したという。山陽道18番宿場町の岡山県矢掛町に残る重要文化財の脇本陣に青銅製「音消し壺」が残る。高貴な方が壺の栓を抜き水の音で自身の発する音を消し、終わったら、流れてる水で手を清める。庶民にも古川柳の「なりつたけ 姫（よめ）しょうべんをほそくする」（未摘花2）にこ恥じられはみられるようである。



重要文化財の脇本陣



2025年 3月

2012年9月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

朝の作業



万平ホテル 正面



今はポーは置いてない客室



江戸末期より軽井沢にある、万平ホテルに歴史を展示する部屋があり、そこに左のような陶磁器が展示され下のような説明が添えてある。

Gallery MAMPEI

ポー（携帯便器）

客室にトイレのなかった時代、ナイトテーブルの下に置かれていました。

汚物処理は従業員の毎朝の仕事でした。

1902年（明治35年頃）

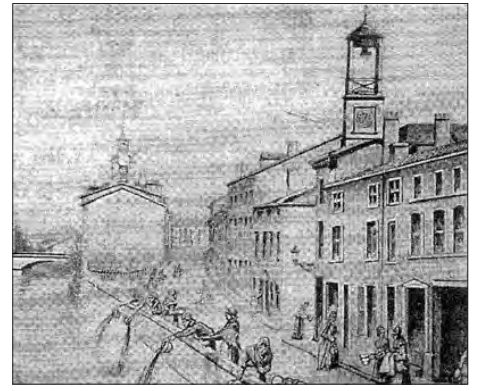
昔の高級ホテル従業員のご苦労が偲ばれる。このポーというもの、一昔前のヨーロッパではチャンバーポットと同類。ポーは手で持つ部分が用意されていないがチャンバーにはある。中味は窓から道へ、川へと捨てるためである。



中国のチャンバーポット
マートン
木製であるため、
日に干す作業が加わる。



コヒーカップと見間違う
チャンバーポット



18世紀のパリの朝、窓からは汚物が降り、セーヌ河に近所のご婦人が集いチャンバーを空にする。18世紀のパリは腐った空気の町と言われた。

2025年 4月

2014年7月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	8	9	10	11	12	13
13	15	16	17	18	19	20
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

錦小路

年末を迎えて京の台所、錦小路は買い物客で賑う。ここ錦小路は平安時代に宇治拾遺物語で具足小路と呼ばれていたのが、餓鬼草子に描かれたような小路になったらしく、なまって糞小路となってしまったが勅命で錦小路になったと記されている。

この時代、貴族は御簾で仕切られた樋殿で移動便器の「おまる」に排泄していました。大使用が樋箱とか清箱と、女性の小使用が虎子（おおつぼ）、男子の小使用が尿筒（しとづつ）と呼ばれた。



国宝：紙本著色餓鬼草紙
平安～鎌倉時代・東京国立博物館



樋箱とか清箱



T字型板は着物の裾をかけて、汚れない工夫をした



虎子（おおつぼ）



竹の筒

尿筒（しとづつ）

鎌倉時代から江戸時代
征夷大將軍などの尿筒を扱う公人朝夕人（くにんちょうじゃくにん）と役職があり、世襲で土田家が鎌倉幕府から、徳川幕府まで受け継がれたという。

2025 年 5 月

2015 年 12 月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

ベルサユ宮殿



ベルサユ宮殿にはトイレが無いというが権力者にはトイレのような便器が存在した。

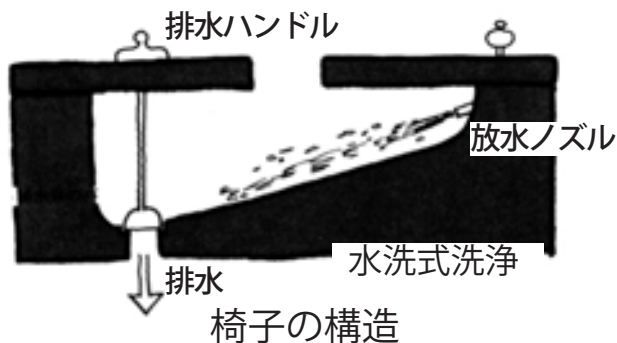
マリー・アントワネットの肖像と愛用の椅子型の便器。彼女が暮らしたヴェルサイユ宮殿の庭園にある小トリアノン宮殿に展示されている。



太陽王ルイ 14 世と使用していた椅子型の便器。椅子の中におまるが。ルイ 14 世は下痢が多かったため、この椅子に座り訪問者に謁見することもあり、排泄が終わると召使によっておまるが取り出されたという。



放水ハンドル



2017 年 6 月画像復刻

2025 年 6 月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

自然の中で

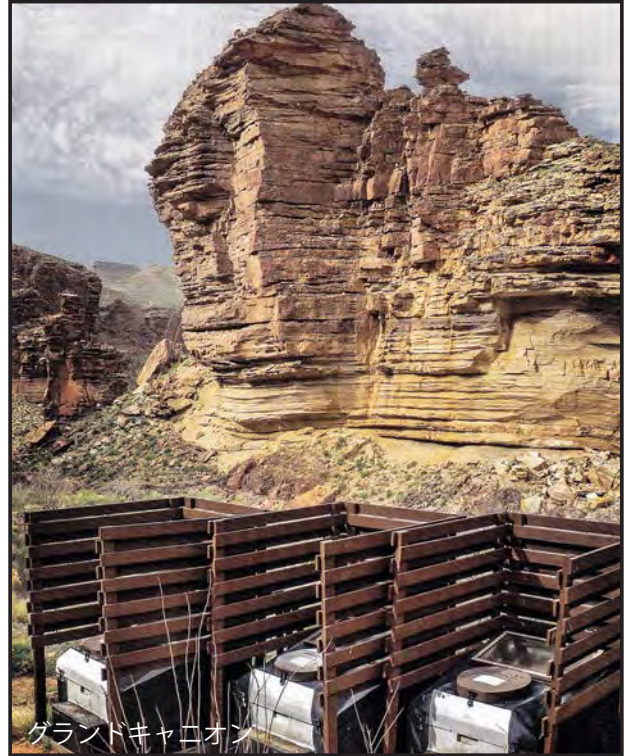
自然を楽しみ、満喫し、くつろぎ・・・、
自然を大切にする。気になるのは排泄
物の最終処理。どうしてるのか？



ネパール



カナダ



グランドキャニオン

2018 年 9 月画像復刻

2025 年 7 月

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

Dropping は社会問題

ヨーロッパではペットの落し物の後始末の問題が社会問題になっている。我が国のように個人で始末用のもの準備することは期待できず、行政が専用の袋を街角に準備している。それでもなかなか難しいようで苦労している。



南欧のフランス、スペインで問題が大きく、特にスペインでは宣伝・啓蒙切手にも取り上げられ、専用の袋を利用しゴミ箱にというデザインが描かれている。
no te olvides = 忘れてはいけない valores civicos = 市民の価値
por una ciudad mas limpia = よりきれいな都市のために

同じ valores civicos = 市民の価値シリーズ切手には下のような社会問題も取り上げられてることから dropping の深刻さがうかがえる。



児童労働規制



文化の多様性尊重



人身売買との闘い



始末用袋準備場所 フランス
ville propre = きれいな街



始末用袋

2025 年 8 月

2021 年 11 月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

ビデの文化

入浴ではなくシャワーを時に使用するという生活が普通の社会で、ビデは宮廷の貴婦人の秘密の身だしなみとして考えられ、それは娼婦宿まで広く普及してフランス人の三大発明といわれている。みだらな風俗の象徴とされ誤解された時期もあるが、実態は健康な生活のための必需品、男性世界の軍隊にも備えられたことは知られていない。手づくりの時代から家具として工場生産されるようになり、百貨店で家具として販売されるようになった。この時期、排水設備がないためチャンバーポットに準じた器を使用した。排水設備が備えられると陶器製が考案され、給水設備の完備と共に給水コック、そして温水使用の現在の姿になってきた。この間、ビデの生産はフランスからイタリアに生産の主流になってきた。しかし、現在は新しい形の日本スタイルビデがその場を取って代わるであろう。



オーストリア



20世紀初め、パリ、ボンマルシェ百貨店の高級家具カタログに載ったビデ



チェコ ババリア地方



現代のイタリア製ビデ



未来を担うか日本製ビデ



幼児の入浴

ペットの休息場
ビデの有効活用

足湯

2025年 9月

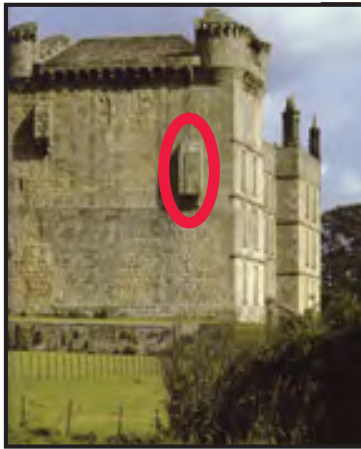
2010年 5月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

風葬？

東西問わず歴史的建物、特に城の壁面に不自然とも思われる出窓に似た構造物に気が付いたら、それは城の廁である。限られた空間を有効に活用し、不要なものは城に留めないことが求められる。排泄物は穴の開いた板から堀へ、空き地へ、湖へと落とされていく。イエメンの家は泥を厚く積んで造られる。泥を厚く積むのは暑さへ

の対処と外敵からの防御のためだろう。二階や三階に突き出た突起はトイレだ。そのとき下を歩いている人は不運。落下したものは空気が乾燥しているため時をまたずして乾き、太陽の光でひびわれ、最終的に粉末になる。それらは砂塵と共に風に運ばれ、どこかへ飛んでゆく。



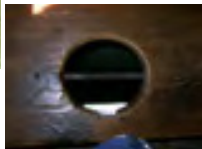
オーストリア
Liechtenstein 城



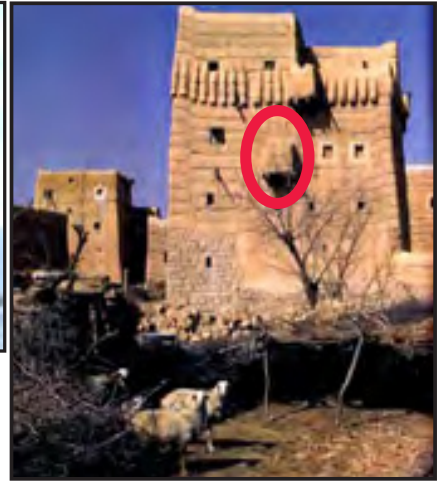
出窓の中
穴の開い
棚に座り
使用



スイス レマン湖
Chillon 城



穴の下に
は湖面が
光る



中東 イエメン
城でなく民家

2025 年 10 月

2020 年 4 月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

World Toilet Day

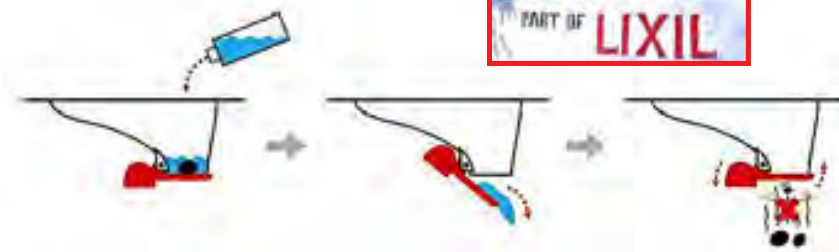
11月19日は**世界トイレの日**。世界ではまだ、道ばたや草むらなど、屋外で用を足す約9億人の人々がいます。不衛生な環境で1日800人以上の子供が下痢疾患で亡く

なっています。そのため日本の企業が素晴らしいトイレを開発提供しています。200円という低価格、構造がシンプル、少しの水で洗浄、虫や悪臭を防ぐ、それが**SATO**。



洋風 SATO

和風 SATO



水を流す

重みで弁が開く
洗浄

弁が閉じ
通風遮断



2019年11月画像復刻

2025年 11月

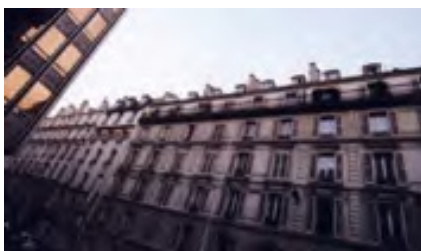
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

パリのトイレ事情

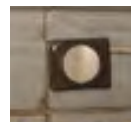
18世紀にはオマルからの汚物で腐った空気の満ちたパリ、現在のパリは努力を重ね花の都となり、市民はおしゃれな厠を楽しんでいる。

隠れた努力がトイレ

という設備のなかった石造りの歴史ある建物に見られる。通常の口径の下水管設置は石造りの建物では大変、細い下水管で解決する設備を準備している。排水と同時に粉碎機能を持つ器具が起動し排泄物と落とし紙を糞砕しスムーズに排水する。パリの悩みの一つがペットの後始末対策。オートバイに吸引機をつけ街を巡回、観光客に不快な思いを持たせないようにしている。



左建物最上階トイレ



スイッチ



便器横の糞砕機



有料公衆トイレ



おしゃれなトイレも多く



2025 年 12 月

2019 年 11 月画像復刻

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			